

日本マイコトキシン学会第 88 回学術講演会プログラム

日 時：2023 年 1 月 6 日（金） 10:10-18:00

会 場：筑波産学連携支援センター 2F つくば農林ホール及び第一会議室（メイン会場）：一般公演、総会・授賞式及びポスターセッション、付設展示同時開催

農研機構食品研管理棟 2F 講堂/ 1F 第 1 会議室（サブ会場＝メイン会場より徒歩約 5 分）：
昼食・ランチョンセミナー、幹事会

共 催：農研機構

9:30- 受付開始（メイン会場 農林ホール前）

10:10-10:15 開会の挨拶 農研機構・食品研 所長 亀山 眞由美

10:15-11:15 一般講演 (0-01~0-06) (下線は学生会員の発表者)

座長：西内 巧（金沢大・研究基盤）

渡辺麻衣子（国立衛研・衛微）

0-01 (10:15-10:25) 3 種のデオキシニバレノール修飾体の翻訳阻害活性の比較解析
○豊留孝仁^{1,2,3}（¹帯畜大・獣医、²帯畜大・動食検診セ、³千葉大・真菌セ）

0-02 (10:25-10:35) コムギ *nfx11* 変異体における赤かび病抵抗性の向上とかび毒蓄積の低減化
○西内 巧¹、ヤシール・シディク¹、中野正貴¹、玉置大介²、江畑龍太郎¹、
加星光子³、安部史高³、佐藤和広⁴（¹金沢大・研究基盤、²富山大・学術、
³農研機構・作物研、⁴岡山大・資植研）

0-03 (10:35-10:45) 昆虫病原菌 *Cordyceps cardinalis* のオオスポレインクラスター遺伝子の異種発現
○三浦大輝、清水公德（東理大・生命シ）

0-04 (10:45-10:55) 糸状菌における細胞外膜小胞を介した二次代謝産物輸送経路の探索
○三上力輝¹、二宮章洋²、浦山俊一^{3,4}、萩原大祐^{3,4}
（¹筑波大院・生命地球、²東大院・農、³筑波大・生命環境、⁴筑波大・MiCS）

0-05 (10:55-11:05) *Aspergillus terreus* の転写因子遺伝子 *lovH* のロバスタチン産生への関与
○宇佐原恵理、清水公德（東理大・生命シ）

0-06 (11:05-11:15) *Aspergillus terreus* における PkaA が与える生育とロバスタチン産生への影響
○前川早紀、谷口香織、清水公德（東理大・生命シ）

11:15-11:30 休憩

11:30-12:20 一般講演 (0-07~0-11)

座長：小林直樹（麻布大・生命環境）

豊留孝仁 (帯畜大・獣医)

- 0-07 (11:30-11:40) *Aspergillus nidulans* と *A. flavus* における *afIS* 遺伝子の機能相補性解析
○野中 瞭、東村碧星、清水公德 (東理大・生命シ)
- 0-08 (11:40-11:50) *Aspergillus nidulans* におけるステリグマトシスチンクラスター遺伝子 *afIS* の機能解析
○東村碧星、清水公德 (東理大・生命シ)
- 0-09 (11:50-12:00) *Aspergillus nidulans* におけるステリグマトシスチンとオースチノール生合成の競合
○花澤瑚子、清水公德 (東理大・生命シ)
- 0-10 (12:00-12:10) ステリグマトシスチン遺伝子クラスター転写因子 Af1R の DNA 結合ドメインの機能解析
○山田菜鈴、清水公德 (東理大・生命シ)
- 0-11 (12:10-12:20) タイプ A トリコテセン系カビ毒イソベルカロールの食品における汚染実態と生合成機構の解析
○平山美咲¹、渡辺麻衣子²、矢口貴志¹、伴さやか¹、工藤由起子²、吉成知也²
(¹千葉大・真菌セ、²国立衛研・衛微)
- 12:20-13:40 昼食・ランチョンセミナー (会場周辺にレストラン、食堂等ございませんので、
昼食はランチョンセミナー会場の無料のお弁当をご利用ください)
会場：農研機構食品研究部門管理棟 2F 講堂/ 1F 第1会議室
(サブ会場=メイン会場よりバス通り北へ徒歩約5分)
- 13:40-14:55 ポスターセッション (プログラム末尾参照)
- 14:55-15:35 一般講演 (0-12~0-15)
座長：清水公德 (東理大・生命シ)
川上 顕 (農研機構・北農研)
- 0-12 (14:55-15:05) カビ毒ニバレノールの曝露はマクロファージからの TNF α の産生誘導を介して、マウスにおけるアトピー性皮膚炎発症を有意に増強する
○松坂怜央¹、山口広貴¹、大平智春¹、栗田智衣¹、西野友美²、野田響子²、杉田和俊³、久城真代⁴、三宅司郎²、福山朋季¹ (¹麻布大・獣医薬理、²麻布大・食品衛生、³麻布大・公衆第一、⁴農研機構・食品研)
- 0-13 (15:05-15:15) Analysis of the regulation of expression of *Tri* genes in the trichothecene gene cluster in *Fusarium graminearum*
○Maydelene Xiao Xuan Liew、中嶋佑一、前田一行、木村 真
(名大院・生命農)
- 0-14 (15:15-15:25) *Trichothecium roseum* のトリコテセン代謝における側鎖修飾基の及ぼす影響

○小泉慶明¹、水木 雅²、木村 真²、安藤直子¹ (¹東洋大院・理工、²名大院・生命農)

0-15 (15:25-15:35) トリコテセンC-7位の水酸基が消失する新規な反応

○水木 雅¹、中嶋佑一¹、小泉慶明²、前田一行¹、安藤直子²、木村 真¹
(¹名大院・生命農、²東洋大院・理工)

15:35-15:50 休憩

15:50-16:20 特別講演

座長： 作田庄平 (帝京大・バイオ)

アスペルギルス等の有用醸造菌の利用について
楠本憲一 (大阪大・工)

16:20-16:40 総会・授賞式

論文賞 吉岡育哲 (早大・理工総研、千葉大・真菌セ)

Isato Yoshioka, Hiroyuki Nakagawa, Kohtarō Kirimura.

Non-production of mycotoxins by citric acid hyperproducer *Aspergillus tubingensis* (*A. niger*) WU-2223L: Evidence for its biosafety based on genome sequence and metabolite analyses. *JSM Mycotoxins* 72(2): 75-83 (2022)

学術奨励賞 鈴木忠宏 (農研機構・食品研)

「かび毒の細胞に対する毒性評価と産生菌検出に関する研究」

16:40-16:45 休憩

16:45-17:40 シンポジウム『生物相互作用の解明に挑む』(S-01~S-02)

座長： 梅村舞子 (産総研・生物プロセス)、萩原大祐 (筑波大・生命環境)

S-01 (16:45-17:10) 真菌を操るウイルスのポテンシャルを俯瞰する

浦山俊一 (筑波大・生命環境)

S-02 (17:10-17:35) 昆虫内共生菌について

菊池義智 (産総研・生物プロセス)

(17:35-17:40) 総合討論

17:40-17:50 ベストプレゼンテーション賞の発表・授賞式

17:50-17:55 次回学術講演会世話人挨拶

第89回学術講演会世話人 西内 巧 (金沢大・研究基盤)

17:55-18:00 閉会の挨拶 久城真代、中川博之 (世話人)

ポスターセッション (P-1~P-20) (13:40-14:55) (下線は学生会員の発表者)

ポスター会場：筑波産学連携支援センター 2F 第一会議室
付設展示同時開催

- P-01 北海道土壌からのアフラトキシン生産菌単離の試み[1]
○パニッチナッタワット¹、坂口真央¹、山下航平¹、久城真代²、矢部希見子¹
(¹福工大・環食応化、²農研機構・食品研)
- P-02 北海道土壌からのアフラトキシン生産菌単離の試み[2]
○坂口真央¹、パニッチナッタワット¹、山下航平¹、久城真代²、矢部希見子¹
(¹福工大・環食応化、²農研機構・食品研)
- P-03 もみ殻からのアフラトキシン生産菌単離の試み
○山下航平¹、坂口真央¹、パニッチナッタワット¹、久城真代²、矢部希見子¹
(¹福工大・環食応化、²農研機構・食品研)
- P-04 寒天培地全量回収法による土壌試料中のアフラトキシン産生菌の保蔵条件の解析
岸本真凜^{1,2}、古川智宏¹、林 菜月^{1,3}、唐澤敏彦⁴、森光康次郎²、矢部希見子⁵、
○久城真代¹
(¹農研機構・食品研、²お茶大、³FAMIC、⁴農研機構・中農研、⁵福工大・環食応化)
- P-05 The aflatoxin contamination mechanism in lotus seeds
○Sultana Sharmin、Abdelrahman Elamin、Shohei Sakuda (帝京大・バイオ)
- P-06 米の乾燥調製設備より分離された *Aspergillus flavus* のアフラトキシン合成遺伝子クラスター比較
○鈴木忠宏、古川智宏 (農研機構・食品研)
- P-07 もみ殻培地中で糸状菌が産生する二次代謝化合物の生態的機能の解明
○須藤 快 (筑波大院・生命地球)
- P-08 代謝産物とゲノム解析に基づいたクエン酸高生産菌 *Aspergillus tubingensis* WU-2223L のカビ毒非生産の検証
○吉岡育哲^{1,2}、中川博之³、桐村光太郎^{1,4}
(¹早大・理工総研、²千葉大・真菌セ、³農研機構・分析研、⁴早大・応化)
- P-09 マイコウイルスが宿主の二次代謝クラスターに与える影響を可視化する
○黒木美沙¹、浦山俊一^{1,2}、矢口貴志³、萩原大祐^{1,2}
(¹筑波大・生命環境、²筑波大・MiCS、³千葉大・真菌セ)
- P-10 *Beauveria* 属真菌のホモブシン類合成遺伝子と培養産物の解析
○竹池和馬¹、笠原拓己¹、中島将博¹、伴さやか²、矢口貴志²、中川博之³、古屋俊樹¹
(¹東理大院・理工、²千葉大・真菌セ、³農研機構・分析研)

- P-11 糸状菌 *Acremonium* sp. TUS-MM1 株のパツリン分解に寄与する菌体外成分の解析
○佐藤梨奈¹、中川博之²、古屋俊樹¹ (¹東理大院・理工、²農研機構・分析研)
- P-12 住宅床ハウスタストの真菌叢に影響を及ぼす住環境因子に関する研究
○渡辺麻衣子¹、伊澤和輝²、橋本一浩³、小林直樹⁴、小沼ルミ⁵、長谷川兼一⁶、川上裕司⁷、
秋山 泰²、山崎朗子⁸、工藤由起子¹、鎌田洋一⁹、伊香賀俊治¹⁰
(¹国立衛研・衛微、²東工大・情報理工、³FCG 総研、⁴麻布大・生命環境、⁵都産技研・食品
技セ、⁶秋田県立大・システム技術科学、⁷家政大院・人間生活学総合、⁸岩手大・農、⁹千里
金蘭大・生活、¹⁰慶大・理工)
- P-13 カビ毒グリオトキシンを分解する微生物の探索
○東鶴真依¹、中川博之²、古屋俊樹¹ (¹東理大院・理工、²農研機構・分析研)
- P-14 食用糸状菌の穀類廃材を用いた培養における温度の影響
○山口希代夏¹、馬淵啓太¹、菅崎晶高¹、黒澤伸太²、木村 真³、安藤直子^{1,2}
(¹東洋大院・理工、²東洋大・理工、³名大院・生命農)
- P-15 貯蔵中のカボチャに発生する果実腐敗病を引き起こすフザリウム属菌について
○川上 颯、吉田みどり、嘉見大助、杉山慶太 (農研機構・北農研)
- P-16 *Tri3* 遺伝子破壊体の培養液に主要代謝産物として蓄積しない生合成中間体 15-
decaetylcalonecristin の効率的調整法の確立
○笠原えな¹、片田美穂¹、小泉慶明²、前田一行¹、安藤直子²、木村 真¹、中嶋佑一¹
(¹名大院・生命農、²東洋大院・理工)
- P-17 15-ADON および 3-ADON 各ケモタイプが有するトリコテセン C-15 位アセチル化酵素
(Tri3p) の性状解析
○片田美穂、笠原えな、前田一行、中嶋佑一、木村 真 (名大院・生命農)
- P-18 *Myrothecium* 属菌が有する非生産トリコテセンへの糖抱合活性
○井能沙也加¹、佐藤友哉²、加瀬正浩¹、栗田一輝²、小泉慶明¹、木村 真³、安藤直子^{1,2}
(¹東洋大院・理工、²東洋大・理工、³名大院・生命農)
- P-19 食用糸状菌 *Fusarium venenatum* の長期培養におけるトリコテセン類の探索
○馬淵啓太¹、菅崎晶高¹、加瀬正浩¹、齋藤颯汰²、小泉慶明¹、相川俊一³、木村 真⁴、
安藤直子^{1,2} (¹東洋大院・理工、²東洋大・理工、³東洋大・工技研、⁴名大院・生命農)
- P-20 A 型トリコテセンにおける脱アシル化の検証
○安藤華蓮¹、金子 航²、石井裕太²、小泉慶明¹、井能沙也加¹、加瀬正浩¹、木村 真³、
安藤直子^{1,2} (¹東洋大院・理工、²東洋大・理工、³名大院・生命農)

ランチョンセミナー会場（サブ会場）案内マップ

サブ会場には展示は有りません。ランチョン券は、メイン会場（農林ホール前）にて配布します



受付はメイン会場のみです。サブ会場へは、バス通り（農林さくら通り）をご利用いただき、食品研の正面玄関よりお越してください。（食品研の管理棟以外への立入りはお控えください）